

## 高校1年生 性教育講話を実施しました。

### 「高校生の性と生」

【日 時】 令和3年10月11日（月）（7限目）

【講 師】 福井愛育病院 院長 鈴木秀文先生（産婦人科医）

昨年は、新型コロナの感染拡大に伴い、ビデオメッセージで、お話をいただきました。2年ぶりの講話となりました。

産婦人科医として、多くの命をこの世に送り出した鈴木先生。そのご経験をもとに、高校生の皆さんに「今」伝えたいことをお話していただきました。その一部をご紹介します。



#### 鈴木 秀文(すずき ひでふみ)先生のプロフィール(福井愛育病院ホームページより)

昭和61年広島大学医学部卒業。

京都府立医大付属病院、京都済生会病院などを経て平成7年より福井愛育病院産婦人科勤務。専門は周産期。

医学博士 福井大学医学部産婦人科学教室臨床教授

日本産婦人科学会専門医 日本産婦人科学会指導医 母体保護法指定医

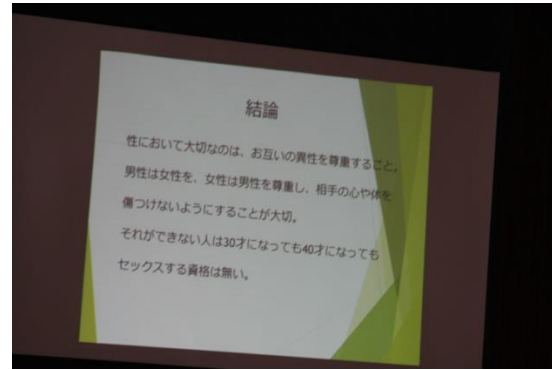
胎児心エコー認証医 乳がん超音波検診実施医 新生児蘇生インストラクター

医師になって30年が経ちその間いろんな出産のお手伝いをさせていただきました。出産の素晴らしさも怖さも充分体験してきましたが、今でも常に新たな感動を覚えます。

趣味 音楽

長年バンド活動や作曲活動を行っています。興味のある方は是非下記 URL まで！

<https://soundcloud.com/boon-suzuki/tracks>



事前アンケートから。興味津々、リアルな質問の答えは??????

「初体験してもいい年齢は何歳ですか？」

○選挙権は 18 才から OK    ○車の運転は 18 才から OK    ○酒・たばこは 20 才から OK  
では…？

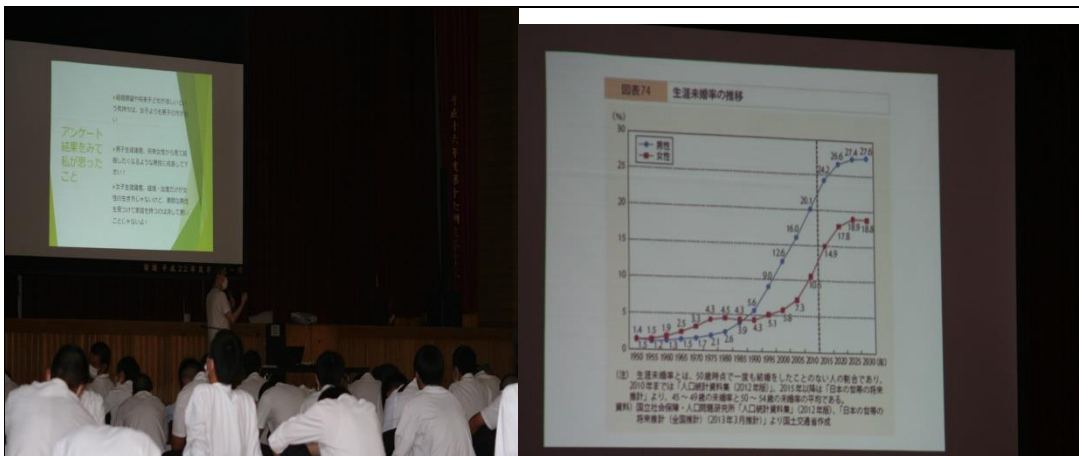
性において大切なのは、お互いの異性を尊重すること。  
男性は女性を、女性は男性を尊重し、相手の心や体を  
傷つけないようにすることが大切。  
それができない人は、30 才になっても 40 才になっても  
その資格はない

性は人生そのもの。生物的な機能が体に備わっても、心の準備ができなければ、全ての準備が整ったとは言えない。準備ができないまま、行動に移すと、予期せぬ妊娠や性感染症など体と心が傷つく結果を招くことになる。完璧な避妊方法はなく、性感染症は将来の不妊や赤ちゃんへの障害あるいは死など、後々まで悪い影響を及ぼすことがある。

今は、スマホなどの普及で、直接会わなくても、メールや SNS でコミュニケーションをとることが可能になった。しかし、性に関しては、そうはいかない。お互いの意志疎通は、直接会って話をするのが大切。人間は他の動物とは違う。会話によるコミュニケーションは性に関しても重要で、幸福な性=生をつかむ手段となる。

**困ったときは SOS を！**

周りの人に相談しづらい時は、誰かに相談して。孤立しないことが大切です。必ず、力になってくれる人がいます。



**高校生の時期から知っておいてほしいこと**

**「女の子たちへ みんな大まちがいだぞ！」**

・人間の寿命は延びているが、生殖可能年齢は延びていない。

「30代のうちは夫婦だけの時間を大切に、40才になってから子どもを作る。」「仕事を続けたいから、今は結婚を考えたくない。40才になってから考える」「できなかつたら、体外受精すればいい」と考えている人がいるけれど、大まちがい。年齢が上がるほど、妊娠は難しくなり、体外受精の成功率もさがるということを知っておいてほしい。アンケートでは、「将来子どもがほしい」という女子が8割近くいた。高校生の今から、この事実を知っておく必要がある

\*\*\*\*\*

「性＝生」現在と将来のために重要なことをたくさん教えていただきました。

鈴木先生、ありがとうございました。

高1の皆さんには講話後にアンケートの記入をお願いしました。

どんな学びがあったのでしょうか？一部をご紹介します。

♥♥☆★♫♡♪♪♥♥☆★♫♡♪♪ ♥♥☆★♫♡♪♪♥♥☆★♫♡♪♪ ♥♥☆★♫♡♪♪♥♥☆★

- ・男性は、結婚したくてもできず、女性はしなくてもいい人が増えていること。(男子)
- ・望まない妊娠をしないようにお互いの意見を尊重しようと思った。(男子)
- ・結婚したときに気を付けないといけないことや、大事な人を守るための知識を得た。(男子)
- ・いつから性行為をしていいのか、繰り返し責任が取れるまでとおっしゃっていたのが心に残った。(女子)
- ・働くことに専念するのも、家庭を持つのも、自分がいい方を選べばよいというのはいい考えだと思う。(女子)
- ・出産は年をとるにつれて、リスクがあがることについての話が心に残った。(女子)
- ・自分で責任を取る大切さがわかった。自分で責任がとれる大人になりたい。(女子)
- ・女性にだけ責任がかかってしまうことはないようにしたい。(男子)